



# ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-1-2

TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当

上越市 総合政策部 総合政策課 ふるさと応援室

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3

TEL.025-520-5625

ホームページ▶

ふるさと上越 🔍



早朝の妙高山 撮影：岩関順雄さん

## 「たより」No.303 目次

会員数と「ふるさと市場」販売報告	1	JネットHPのご案内	7
Jネットの活動とお知らせ	2	上越タイムス・上越ケーブルビジョン	
上越の話題	3	(アクセス方法のご案内)	7
とれたて上越	3	瀧川鯉橋師匠 高座予定	7
「越の霊場岩殿山(明情院)」保存会活動の喜び!!		上越産品販売のお知らせ	7
飯野ケイ		新年会/サロン集合写真	8
俳句ひろば	4	上越市からのお知らせ	8
会員ひろば	4	◇上越アニバーサリーイヤーについて	
◇上越懐かしいウンマイ(旨い)料理	小坂庸雄	◇上越ふるさとファンミーティングの開催	
◇番町連合獅子舞餅つき大会	佐藤恵二	Jネットからのお知らせとお願い	8
◇浜野寿子さん 画業40年!	事務局		

## 会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は593名(令和7年1月20日現在)

(2) ふるさと市場」の販売取次状況 令和6年12月 182点 400,693円 ※前年同月69点163,413円

### ◆ 1月9日(木)湯島にて新年会/サロン開催

Jネット会員の皆様、穏やかな新年をすごされたことと思います。

今年も宜しくご協力くださいますようお願い申し上げます。

さて、Jネットの新年会/サロンが県人会館で開催されましたので、ご報告いたします。

当日は新年会を兼ねたサロンの開催で、66名の皆さんに参加いただきました。

上越市ふるさと応援室長の大谷健一郎さんに乾杯の音頭をとっていただき、会がスタート、前会長の伊藤利彦さんにご挨拶いただき、懇親会に移りました。

懇親会は通常月のサロンの二倍の参加者ということもあり、大変賑やかに盛り上がりました。また懇親の途中に瀧澤康二さんのお孫さん築山由菜さんとご友人蝶名林菜央さん（共に国立音大在学中）によるクラリネット演奏があり、楽しい、懐かしい曲が披露されました。

なお、初めての参加は、山田豊さん、新田栄一さん、佐藤照彦さん、阿部太郎さん、（市職員で東京勤務）市川成治さん。このほか久々の参加会員も多くいらっしゃいました。

締めは上野邦治さんによる恒例の「勝どき」でお開きとなりました。

Jネット（会長）小坂庸雄

差し入れは、笹川さんから大判焼き、新山さんから生姜ほかの漬物、野田さん/浜野さんから焼売。池田さんから雪中梅、内田さんから白龍/無窮と海苔ほか、遠藤さんからメ張鶴、大堀さんから久保田、岡村さんから雪中梅、古川さんから白鶴、吉越さんから雪中梅、若村さんから加賀鳶、以上日本酒。石田さんからシーバスリーガル、大谷さんから夢遊/上越産ワイン、佐藤さんから善/岩の原、浜野さんからシャンパン、小坂からワイン。ご馳走さまでした。

事務局



☆集合写真と次回案内は P8 に掲載しています！

## ◆ 春の交流会/懇親会のお知らせ

令和7年度の交流会/懇親会を下記の通り開催します。なお懇親会は6日、7日の両日に行います。

4月6日(日) 13:00～15:00 会場 食堂なかしま 参加費 3,000円

4月7日(月) 12:00～13:30 会場 宇喜世 参加費 3,500円

6日、7日何れかをご指定下さい、両日の参加も出来ます。



食堂なかしま



百年料亭宇喜世

7日は市外からの参加のメンバー主体に、午前は観桜、午後は三和区のギャラリー藝訪問予定です。

連絡先：Jネット事務局

TEL：03-5244-5138

Mail：k.miyazato@araip.co.jp

## 上越の話題

### ◆ レルヒの会発足60周年記念事業

#### 「テオドール・エドラー・フォン・レルヒ思い出のアルバム1910-1922」出版

レルヒ少佐が撮影した日本の風景写真などをまとめたアルバムが1冊の本になり、令和6年12月25日(水)に出版されました。スキー伝来だけでなく、当時の日本を垣間見ることができる歴史的な資料としても注目されています。

レルヒの会でも、100年前に伝えられた一本杖スキーを、習い実技し演舞する活動のほか、日本のスキー歴史についての資料を収集し、研究所書を出版するなどしてきました。このたびレルヒ作成のアルバムを出版することで、レルヒその人を知る、また当時の社会を知る、さらにスキー伝来という歴史上の事件がこの上越地域、高田の町でおきたことを記録として残し、人々に知ってもらうための大きな貢献となれば幸いです。この1刷が家庭、図書室、学校などで多くのひとの目に触れ、長く所蔵されることを願ってやみません。

レルヒの会 会長 高橋慶一

(「アルバム集の巻頭言 発刊にあたって」より引用)



A4判198ページ。価格税込み2,000円

お問合せ先

レルヒの会 TEL：025-523-3766

Jネット会員、松本栄規さん撮影の写真も掲載されています。

## とれたて上越

### ◆ 『越の霊場岩殿山(明静院)』保存会活動の喜び！！

保存会 代表 飯野ケイ

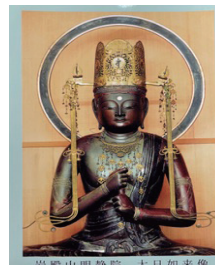
国指定重要文化財『大日如来坐像』優雅な容姿と引き締まった胴体、穏やかなお顔。この素晴らしい神秘的な光を放つ仏像が上越市明静院に安置され、守られている事をご存知ない方が多いと感じていました。

令和5年春先、明静院ご住職の長谷川英明様より『5月に初の(春の特別ご開帳)をやりたい!』～私『いいですね!』と。

はて?参道(市道)は危険な細いカーブの砂利道……。車の往来は大丈夫だろうか?この機会に何かお役に立てないか?と思いをめぐらす。「そうだ!上越市道でもあるから、参道整備の署名活動をやろう!!」と思いつき「趣意書・要望書・署名簿」を作成。

5月3・4・5日のご開帳ギリギリ3日朝お届け～参拝。そして、市県内外の多数の皆様1,000名強のご協力を賜り「令和5年10月上越市長中川様に要望書・署名簿」を提出。また、参道草刈り、境内の掃除、など大勢の皆様のボランティア活動を実施。

初めてのご開帳(春・秋)では、初ボランティアガイドを石川勝治氏と買って出て、それらの体験から“これだけ貴重な歴史的に語れる～観光にも結びつく岩殿山なのに”～とモヤモヤ。



岩殿山明静院 大日如来像

「檀家さんも氏子（諏訪社）さんもないのは維持が大変！」と思い、明けた令和6年『保存会』を立ち上げました！！6名の方達にお声掛け、賛同をいただいたのスタート。まず、看板の新設や修繕、境内倒木伐採処分、駐車場等々の経費の為寄付金お願いに奔走！！70数名からのご寄付頂き感謝！引き続き現在に至っております。

また、皆様に知って頂きたく、“保存会主催の講演会”を企画。

第1回 令和6年4月29日『越の霊場 岩殿山のお話』

第2回 令和6年10月27日『岩殿山とお諏訪さん』

どちらも講師は、ご住職の長谷川様をお願いしました。2回とも100～120名程の聴取者で大盛況！！各新聞社様にも取り上げて頂き、続く5月、11月の『特別ご開帳』は、春は特に市県内外より3日間で350名程の参拝者で岩殿山は大賑わい！！喜び！！

でも・・・心配通り参道の往来はパニック状態で。引き返す方達も。その後、保存会3人が参道の手描き図面を見ながら現場チェック。それを元に上越市に強く働きかけて下さる方がいらっしゃいまして、お陰様で少しずつ危険な市道・参道の修繕が進められ、砂利が敷かれ、草藪も刈られ明るくなり、道幅も広くなった部分も。さらに、一部簡易舗装もされて！！

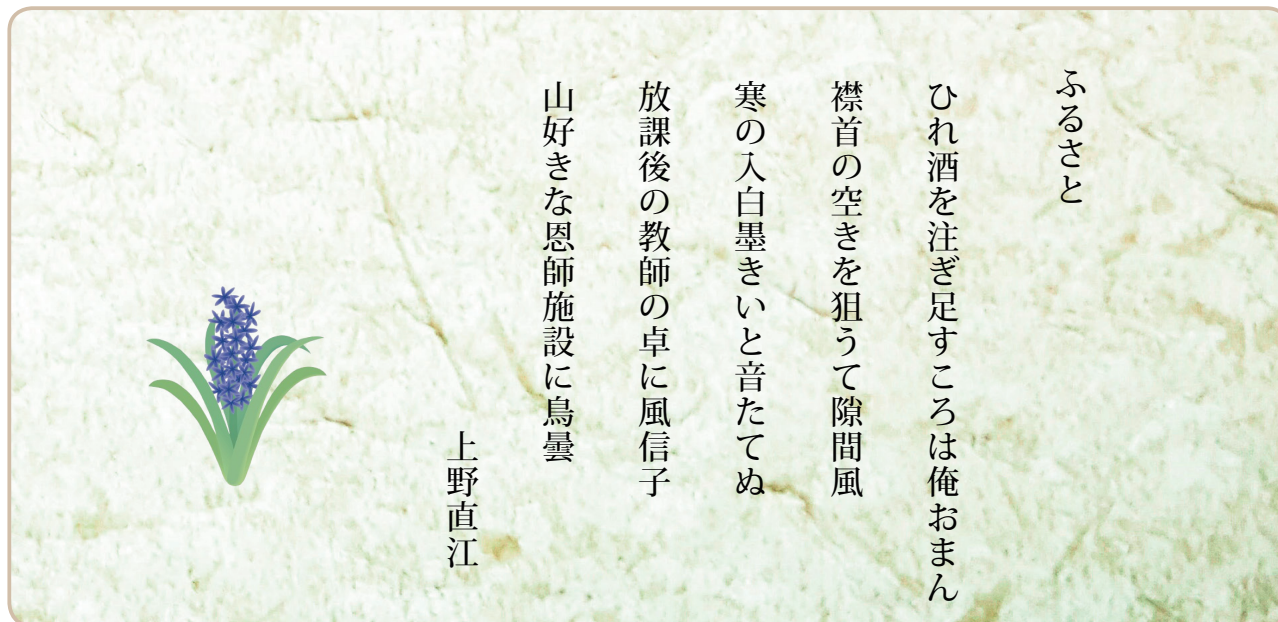
11月ご開帳2日間、参道の交通誘導ボランティアに若者4人参加！！「安心して通れました」とお客様から感謝のお言葉をい慶一いただきました。

皆様のご協力で明るい方向に進んでおります。特にJネットの皆様には、昨年、参道整備の署名活動にご協力いただき感謝しております。有難うございました！！



※ 参道には、まだまだ危険な箇所が残っているようです。さらに改善されるよう願っております。  
※ 昨年、諏訪大社様が岩殿山明静院にご参拝されました。続編にご期待ください。

## 俳句ひろば



## 会員ひろば

### ◆ 上越懐かしいウンマイ（旨い）料理

小坂庸雄

たより12月25日号 Tさんの寄稿文「思い出の年末年始（歳取り）」が大変興味深く、その中で懐かしい料理も幾つか紹介されています。そこで自分の場合なら1年を通じて懐かしい・旨いものは何かと番付風にまとめてみました。

(西方)

横綱 たけのこ汁 (サバ缶を汁ごと使う)  
 大関 サメ煮ごり (又は同煮つけ)  
 関脇 するてん  
 小結 スキー汁  
 前頭 (煮魚の添え) 車麩 (ふ) とナスの煮付け  
 前頭 ナスとミョウガの味噌汁  
 番外 鯛の形の生菓子

(東方)

クジラ汁 (黒い皮付きクジラ脂身入り)  
 塩引き鮭入り雑煮  
 こきしよ (あるいは「のっぺ汁」)  
 フクラゲの刺身  
 醤油をかけて食べる焼き魚  
 漬菜の粕汁 (酒粕入り味噌汁)

順に一寸説明します。

- たけのこ汁 ご存じ！サバ缶が丸ごと入った姫たけの味噌汁。実家ではサバ缶入らずの卵とじの味噌汁でしたが、東京の高校同窓会で「サバ缶入り」を食べたときは美味で作り方もビックリでした。
- クジラ汁 クジラ入りの味噌汁。これは知らない人に話すとたけのこ汁に負けない強烈な印象を与えます。実家で食べた以外は、義母 (実家が高田) が東京の我が家に滞在中一度作ってくれただけ。私の親類ではおとこしよ (男衆) は好きだが、おんなしよ (女衆) には脂身が苦手なのか、好かれなようです。
- サメ煮ごり (又は同煮つけ) Tさん寄稿文では正月料理の煮つけ、日持ちがよいとはなるほど。私の推奨は煮ごり、一度だけ大晦日に実家に届けてくださった方がいて、美味だと思いました。  
 なお、最近はサメの切り身を都内のスーパーで見かけることもあります。
- 塩引き鮭入り雑煮 我が家ではこの雑煮を今も実家から引き継いでいます。元は祖父母が長岡出身だったため。最近知人3名が鮭雑煮だと聞きましたが、皆さん中越/下越に関係する方でした。
- するてん 実家で食べた記憶はなく、後年佐渡のするめを実家からもらった時、これを天ぷらにすると言われたのが初めてで、それからしばらくは我が家の定番でした。なお元祖するてんは西城町の「天ぷら若杉」だとTV放送されていました。
- こきしよ のっぺ汁がより一般的言い方のようですが、我々はこの場合でも「のっぺ汁」かと。野菜、根菜の煮込みで汁はとろみ付き、素朴で懐かしい味です。
- スキー汁 豚汁にサツマイモが入った、家庭でもスキー場でも定番料理だったと思います。なおスキー汁の命名は長岡外史だという説もあるようです。
- フクラゲの刺身 あくまで実家の話ですが、刺身というと圧倒的にフクラゲ (富山他ではフクラギが一般的言い方のようです) が頻度高く、たいへん懐かしくて、今でも上越に行くと大好物です。同じブリの仲間でも関東、関西のイナダ、ハマチとは美味しさが違います。
- 車麩とナスの煮つけ 煮魚の添えとして定番だったように思います。車麩とナスを魚の煮汁で煮込んだもの。
- 醤油をかけて食べる焼き魚 現在焼き魚は塩、味噌、粕など味を付けて食べますが、塩味がなかったか、薄かったので醤油をかけて食べた記憶があります。なお私は醤油、ソースを人よりも多くかけると妻から注意されますが、この「焼き魚に醤油」が理由ではないと思います。実家だけのことかもしれないと思っていましたら、つい最近うちもそうだったと言う友人がいました。
- ナスとミョウガの味噌汁/漬菜の粕汁 これも実家特有のことかもしれませんが、夏はほぼ毎日ナスとミョウガの味噌汁だったように思います、おそらく頻度が高かったから毎日のように感じたのでしょう。冬は漬菜の粕汁が印象強いです。よその地域では魚、野菜を入れた粕汁がありますが、我が家の具は漬菜のみ、餅を入れたこともありました。
- 鯛の形の和菓子 お菓子なので番外です。これもTさん寄稿文にありましたが、今考えるとたいへん珍しいものです。翁飴、笹飴、継続団子、出陣餅など銘菓がありますが、この「鯛」は別格のような気がします。



年末恒例サメの競りの様子

以上幾つか挙げましたが、あくまで自分の好みです。実は私は漬物、乾きものがあまり好きではないので、丸ナスの漬物だとか、めぎすの干物などは入れませんでした。前者は多くの方に好評、後者は酒飲みに人気があるようです。皆さんの好みをお聞きする機会があれば、また楽しいことです。

## ◆ 番町連合獅子舞餅つき大会

佐藤恵二

10年前、縁あって家内と二人、三番町のマンションへ越してきた。たまたま見かけたポスターに誘われ立ち寄って以来、番町小学校の新年の会のファンとなった。コロナによる中断はあったが、昨年再開された。

今年も、穏やかな日和に恵まれ、新年の会が番町小学校校庭で開催された。朝10時からの会に、地域の親子が三々五々と集まり、私達のような老夫婦も鏡割りの酒などを目当てに楽しみにやってくる。

法被を着た町会の役員達がそれぞれ役割分担し、担当しているとの由。子供達が喜ぶ餅つき、つきたてのあんこ餅、豚汁、あま酒、ポップコーン、お菓子などの食べ物のほか、お正月らしい獅子舞（東京の無形文化財）、笛、太鼓などのイベントが企画されている。

また鏡割りの日本酒として、例年、土佐の司牡丹の純米吟醸が振舞われ、新年にふさわしいスッキリとした飲み口である。豚汁などは300人分の材料買い出し、調理、煮込みなどを、役員のお母さんたちが前日から担当しているとのこと。

町会役員は、昔からお店を営んでいる地域の人達のほか、マンションの住人も参加しているとのこと。

経済的には、300円/月の町内会費がベースとなっているが、寄付・協賛金の援助も得ている。新年の餅つき大会は、他町会でも行われているというが、番町連合のように良く組織化された大規模の会は珍しいのではないかと。

私には、番町地域の人達の、この地域に対する思い入れが支えているように思える。



2025  
番町連合  
ひまわり  
もちつき大会

日時 1月11日(土)  
午前10時から

会場 番町小学校校庭

※雨天の場合、ヒロテイにて行います  
獅子舞：1回目10時15分、2回目12時30分を予定  
2回目終了後にお子様にお菓子を配布します。

おもちゃ  
豚汁、あまざけ、ポップコーン  
トン汁など無くなり次第終了します。

主催：四番町町会・五番町町会  
協賛：一番町町会・二番町町会・三番町町会・六番町町会  
日本テレビ通り振興会  
株式会社セブン&アイ・ホールディングス  
協力：番町小学校  
問い合わせ先：五番町町会 03-3222-0027

五番町町会様ご提供



## ◆ 浜野寿子さん 画業40年！

事務局

昨年12月のたよりの表紙を飾った、130号の大作「樹精」の作者浜野寿子さんは、今年で御年84歳！今年も「独立展」に入選されました。六本木の国立新美術館・展示場内の大作群のなかでも際立ってモダンでカラフル、素晴らしかったです。現在、神奈川県女流美術家協会会員、大作の題材は樹木に絞って活動を続け、同協会「神奈川県女流展」で神奈川県知事賞(2回)やスポンサー賞を受賞されています。

浜野さんにお聞きしました。

Q. 絵を描き始めたきっかけは。

- ・「末の娘を美大に入れたい」と講座に通わせたことがきっかけで40代後半になって絵筆を取り始めて40年になります。娘の受験の際の先生に、今は私がお世話になっています。

Q. 30号といえば194×162cmの大作品です。どこで描いていますか。

- ・8畳の和室で、部屋の角にL字に二枚を立てて・・・脚立に昇ったり降りたりで、結構運動になるんですよ。(笑)キャンバスも自分で張ります。

Q. どんな時間に描いていますか。

- ・午前中は買い物や庭の手入れなどの家事。午後一休みして6:00pmまで制作にあてたいのですが、ままならないこともあります。

Q. 好きな画家は。

- ・モネが好きです。フランスのオランジュリー美術館の睡蓮にすっかり虜になりました。シャガールも好きです。

Q. 絵画にも造詣の深い元会長伊藤利彦さんが、「最近作風をガラリと変えた。この歳でそれは素晴らしいことだ！」と感心していらっしゃいましたが。

- ・近頃は色を使って楽しく描きたい・・・こんな思いもあって、思い切りました。

※一見、小柄で華奢な浜野さんですがエネルギーももう次の作品への意欲を燃やしていらっしゃいました。楽しみですね。ありがとうございました。

### ◆ ふるさと上越ネットワークのホームページをご覧ください

「たより」を全ページカラーでご覧いただけ、上越市の四季の写真他、掲載は多様です。

お知らせページでは各地の話題やイベント情報、会員ひろばでは、たくさんの話題、また会員のみなさんからの寄稿文やホットな情報もご覧いただけます。

ぜひとも、「ふるさと上越ネットワーク」を検索し、ご覧ください。スマートフォンでは、右のコードからご覧いただくことができます。



## 上越タイムス電子版、上越ケーブルビジョンへのアクセス方法(会員のみ)

### ◆ Jネット会員は、無料でご覧いただけます。

- ① HP右肩「Jネット会員メニュー」をクリック
- ② 「ログインはこちら」をクリックし各社のHPへ
- ③ 下記のメールアドレス・パスワードにてログインしてください。

瀧川鯉橋師匠 高座予定 鯉橋：090-4730-9032 rik\_yoh\_taki@taupe.plala.or.jp (鯉橋メール)

#### ◇2/9(日)「鯉橋の落語でひとやすみ」

時間：午後4時～5時半 木戸銭：1,500円

出演：鯉橋(二席)ほか 会場：喫茶「ひとやすみボン」

(板橋区若木2-34-15、環八沿い)

お問合せ：080-5544-9241(オビ)

#### ◇2/11(火・祝)～20(木)新宿末広亭・夜の部

時間：午後5時～8時半

※鯉橋は午後7時45分位の出番 木戸銭：3,000円

主任：三笑亭夢丸、ほかに小痴楽、ねづっちなど出演

お問合せ：03-3351-2974(末広亭)

#### ◇2/20(木)「七人の侍」

～流浪の落語会～ 3/13、4/17も

時間：午後1時～3時半ごろ 木戸銭：1,500円

出演：鯉朝、枝太郎、楽生、鳳志、鯉橋、藍馬

会場：お江戸両国亭(墨田区両国4-30-4)

#### ◇3/23(日)昭月落語会

時間：午後3時～5時 木戸銭：2,000円

出演：鯉橋、里光、桃之助

会場：寿し屋の昭月(鹿島田1-4-8)

☆ブログ～七転び八起の末のホンダラダ～ <https://blog.goo.ne.jp/rikyoh3194>どうぞご覧くださいませ。鯉橋拝

## 上越産品販売のお知らせ

### ● Jネットふるさと市場「取次販売商品一覧」

会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧(A4版1枚)を同封にてお届けします。

### ● 上越特産市場 JCCソフト株式会社運営による、上越農林水産物・特産品のネットショッピングモールです。「上越特産市場」でネット検索いただき、お申込み下さい。

### ● 常設店舗「雪国商店」(有楽町駅から徒歩約3分)



場 所：有楽町交通会館1階

営 業 時 間：11：00～19：00

年 中 無 休 (年 末 年 始 は 休 業)

「雪国商店」または下記のURLよりご覧ください。

<https://yukiguni.shop/>

### ● 新潟・上越妙高「うまさ直送！雪国マルシェ」

日 時：2月22日(土)・23日(日) 3月22日(土)・23日(日)

会 場・時 間：11：30～17：30 交通会館1Fピロティ

お問合せ先 JCV東京情報センター TEL：03-5218-7730



1 / 9 新年会 / サロン参加のみなさん

【次回以降のサロン】 毎月第2木曜日開催

◆ R7.2月13日 (木) 17:30~19:00 ◆ R7.3月13日 (木) 17:30~19:00

参加費1,500円 (予約不要・途中からのご参加もOKです。)

会場：東京新潟県人会館「ふれあいふるさと館」東京都台東区上野1-13-6 TEL：03-3832-7619

## 上越市からのお知らせ

### ◇上越アニバーサリーイヤーについて

2025年は上越市のさまざまな歴史や文化がそろって節目を迎える記念すべき年です。上越市が持つ多くの魅力を市民の誇りとし未来に向かって大切につなげていくため、ロゴマークを作成するなど、「上越アニバーサリーイヤー」として当市の歴史や文化の魅力を生内外へ発信します。

＜上越市が2025年に迎える主な節目＞

- ・上越市合併20周年 ・北陸新幹線上越妙高駅開業10周年
- ・第100回高田城址公園観桜会 ・第100回謙信公祭
- ・第50回上越まつり ・第20回越後・謙信SAKEまつり
- ・前島密生誕190年 ・非核平和友好都市宣言30周年



ロゴマーク

詳しくはこちら  
(市ホームページ)

総合政策課 (TEL 025-520-5626)

### ◇上越ふるさとファンミーティングの開催

イラストレーターとして活躍され、NHK Eテレ番組「みいつけた！」のキャラクターデザインをされている市出身の大塚いちおさんのトークイベントを行います。上越ならではのスイーツやドリンク、豪華景品が当たるレクリエーションも予定していますので、ぜひご参加ください。

詳しくは、2月上旬にJネットホームページでお知らせします。

- 日時：2月24日 (月・祝) ①14:00~15:30 ②16:30~18:00
- 会場：銀座・新潟情報館 THE NIIGATA 3階イベントスペース
- 参加費：無料 ● 定員：各回30名
- 申込：ふるさと応援室までメール、お電話でお申込みください。

総合政策課ふるさと応援室 (メール：furusato-ouen@city.joetsu.lg.jp)

TEL：025-520-5625)



## ●●●●●●●●●● Jネットからののお知らせとお願い ●●●●●●●●●●

会員の皆様よりのご寄稿をお待ちしています！ Mail 送信先 事務局：k.miyazato@araipt.co.jp

◎次号「たより」は令和7年3月10日の発行です。